



本件は、9月30日(木)14:00より東京で記者発表会を実施したほか、文部科学記者会にて資料配布を行いました。

企業・企業財団の優れた芸術文化支援(メセナ)活動を顕彰 「メセナ アワード 2004」 受賞企業・活動決定

社団法人企業メセナ協議会(東京都千代田区有楽町 2-5-1 会長:福原義春)は、このたび「メセナ アワード 2004」の受賞企業・活動9件を決定しました。

企業メセナ協議会では1991年より、芸術文化の振興に高く貢献した企業・企業財団を顕彰する「メセナ大賞」を実施していますが、14回目となった本年より、【メセナ大賞部門】【文化庁長官賞部門】からなる“メセナ アワード”として新しくスタートさせました。本年の「メセナアワード 2004」では、以下の両部門について全国で公募を行った結果、メセナ大賞部門に120件、文化庁長官賞部門に46件の応募がありました。そして9月に行われた外部の専門家からなる審査委員会(次頁参照)により、受賞企業・財団を決定しました。

- 【メセナ大賞部門】 芸術文化振興に高く貢献したメセナ活動
最も高く評価された活動1件に「メセナ大賞」を贈呈。大賞以外の各賞については、特に評価の対象となった点を賞名に反映。
- 【文化庁長官賞部門】 社員やその家族に対し、芸術文化活動への参加や鑑賞の機会を提供し、支援する取り組み(本年度より初公募)

「メセナ アワード 2004」選考結果

【メセナ大賞部門】 メセナ大賞	大日本インキ化学工業株式会社(本社所在地:東京都) 川村記念美術館の運営
現代総合芸術賞	アサヒビール株式会社(東京都) NPOとの協働による「アサヒ・アート・フェスティバル」
企業理念賞	株式会社希望社(岐阜県) 本社ギャラリーの展示・コンサートなど
運営創造賞	財団法人新日鐵文化財団(東京都) 紀尾井ホールとの運営と公演活動など
生活文化賞	株式会社鈴廣蒲鉾本店(神奈川県) 「小さな美術展 かまぼこ板絵国際コンクール」の実施
音楽人材育成賞	住友商事株式会社(東京都) ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラの活動支援
映像開拓賞	日本ビクター株式会社(神奈川県) 「東京ビデオフェスティバル」の継続開催
児童文化賞	松下電器産業株式会社(大阪府) 「子供のためのシェイクスピアシリーズ」公演の支援
【文化庁長官賞部門】 文化庁長官賞	株式会社フェリシモ(兵庫県) 「神戸学校」の開催など

【メセナ大賞部門】大日本インキ化学工業株式会社が「メセナ大賞」を受賞。

【メセナ大賞部門】には、107社・120件の応募があり、大日本インキ化学工業株式会社による「川村記念美術館の運営」が「メセナ大賞」を受賞。ほか7企業・団体が各賞を受賞しました。

川村記念美術館（千葉県佐倉市）は、大日本インキ化学工業株式会社が関連グループ会社とともに収集した美術品を公開するための施設として1990年に開設。同社の総合研究所と併せて約30ヘクタールの敷地内にあり、美しい自然環境に恵まれています。所蔵作品は、20世紀美術を中心に、17世紀レンブラントからモネ、ルノワールなどの印象派、ピカソやシャガールなどの近代絵画から戦後アメリカ美術に至るまで、総数1,000点以上。特に、マーク・ロスコの7枚の大作からなる《ロスコルーム》やフランク・ステラ17点のコレクションが特色を成しています。開館以来、所蔵の代表作50～80点による常設展とともに、年3～4回の特別展・企画展を開催し、幅広い客層を獲得。来館者は平均して年間約10万人、2004年3月末には通算145万人に到達しました。また同館は、教育普及活動にも力を入れており、毎日無料のガイドツアーを実施。さらに小中学生向けの美術鑑賞プログラムに積極的に取り組んでおり、地元の学校の利用を受け入れるなど、意欲的な活動を行っています。

この活動は、多彩なコレクションと独自の企画による展覧会、教育普及活動への熱心な取り組み、「文化のまち・佐倉」のイメージづくりへの貢献、など真摯な美術館活動が高く評価され、「メセナ大賞」の受賞となりました。

【文化庁長官賞部門】株式会社フェリシモが「文化庁長官賞」を受賞。

【文化庁長官賞部門】（本年度より初公募）には、41社・46件の応募があり、株式会社フェリシモによる「『神戸学校』の開催など」が「文化庁長官賞」を受賞しました。

「神戸学校」は、1995年の阪神大震災および本社社屋の神戸移転をきっかけに97年4月よりスタートしました。毎月、画家や写真家、俳優など芸術の分野で活躍する人々をはじめ各界からゲストを招き、同社の社員や家族、地域の住民向けに、講演やワークショップを実施。2002年からは、震災から復興した神戸発の「新しい生活文化を形成する」ことをめざし、より幅広い活動を展開しています。さらに同社は、社員向けの自己啓発制度として「長期特別休暇制度」を導入。本制度は、社員が「神戸学校」への参加を通常の勤務時間として積み立てられ、ある一定期間たまると合計1ヶ月分の有給休暇を取得できるものです。この休暇により社員が豊かな文化の担い手となることを期待して、実施しています。

この活動は、長期的な視野に立った、独自性を持つ地道な活動である点、「神戸学校」によって社員が発想の領域を広げ、それが他の社員にも影響を与えている点、同社が「神戸文化をわが社の文化にしよう」という意図が明快である点、などが審査委員会で評価され、今回の受賞に至りました。

文化庁は「日本の社会を文化で元気にしよう」という目標のもと、「文化力」向上のための各種取り組みを行っており、昨年「メセナ大賞」の一環として「文化庁長官賞」を創設。本年は【文化庁長官賞部門】として、初めて公募を行いました。

「メセナ アワード 2004」応募状況

募集期間	2004年4月1日～5月31日
募集部門	【メセナ大賞部門】【文化庁長官賞部門】 両部門への応募も可。
応募資格	日本に所在する企業・企業財団が、2003年4月1日から2004年3月31日までにを行った芸術文化支援（メセナ）活動。自薦および他薦にて受付。
応募総数	メセナ大賞部門：107社・120件、文化庁長官賞部門：41社・46件 (音楽:53件/美術:49件/工芸:10件/映画:4件/映像メディア:16件/演劇:11件/ 舞踊:13件/文学:12件/伝統芸能:11件/民俗芸能:12件/複合芸術:15件/建築:3件/ /文化遺跡・歴史的建造物など:5件/その他:20件 複数回答。応募者申告による)
選考方法	以下の委員からなる審査委員会により選考（任期は3年） 池上 惇 京都橘女子大学文化政策学部長、京都大学名誉教授 柏木 博 デザイン評論家、武蔵野美術大学教授 南條 史生 森美術館副館長 松岡 和子 演劇評論家、翻訳家 森 まゆみ 作家、谷根千工房主宰 渡辺 裕 東京大学大学院教授（美学芸術学） 福原義春 企業メセナ協議会会長・理事長 [50音順、敬称略]
選考ポイント	【メセナ大賞部門】 芸術文化の向上・普及への貢献度 / 地域文化の醸成 / 企業の主体性・独自性 / 活動の発展性・革新性・継続性 など 【文化庁長官賞部門】 社員やその家族一人ひとりの「文化力」向上に対する貢献度 / 社会への発信力 など

贈呈式：12月2日[木] 14：00～ スパイラルホール（東京・青山）にて

「メセナ アワード」の受賞企業・財団には、表彰状ならびに若手アーティスト制作のトロフィーが贈呈されます。贈呈式では、各受賞企業の代表者および審査委員が出席し、選考経過の報告と受賞活動の紹介をします。

メセナ アワード2004【メセナ大賞部門】トロフィー

篠田太郎(光のトロフィー)

トロフィーを手にするとLEDが発光しながら回転し、
光の残像現象によりトロフィーの形が現れる。



社団法人 企業メセナ協議会

企業によるメセナ（芸術文化支援）活動の推進を目的とする民間企業の連合体として、1990年2月に発足した公益法人。主な事業として、企業の芸術文化支援についての、1.啓発・普及、2.情報集配、3.調査・研究、4.顕彰、5.国際交流、6.助成認定を行っている。会長・理事長：福原義春。
正会員146社、準会員41団体。（2004年9月現在）

【本件に関するお問合せ先】

社団法人 企業メセナ協議会 広報担当：渡辺 / メセナ アワード担当：戸沢
TEL：03-3213-3397（記者発表会当日は090-6140-7091 渡辺） FAX：03-3215-6222
〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン 13階
E-mail: mecenat@mecenat.or.jp URL： <http://www.mecenat.or.jp/>
なお本件は、文部科学記者会にて資料配布を行っています。